

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/10/18

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	38.12	-0.22
JPY/THB	0.2558	-0.0019
USD/JPY	149.04	0.37
EUR/THB	37.58	0.31
EUR/USD	0.9841	0.0119
USD/CNH	7.209	-0.011
SGD/THB	26.81	-0.06
AUD/THB	23.98	0.21
USD/INR	82.36	0.02
USD Index	112.04	-1.27

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.744	0.052
10Y (THB)	3.244	0.045
5Y (USD)	4.229	-0.039
10Y (USD)	4.010	-0.008

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,657.0	15.3
WTI (Oil)	85.46	-0.15
Copper	7,562.5	24.0

Stock

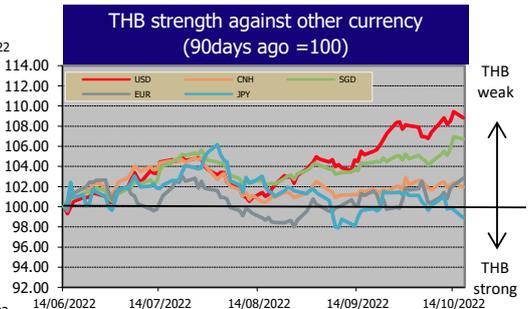
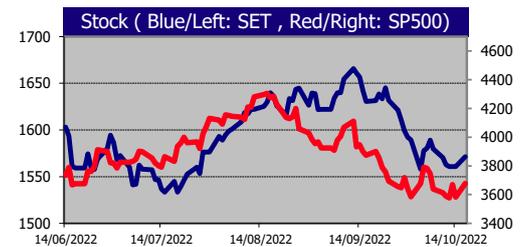
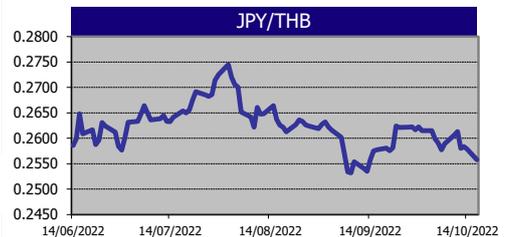
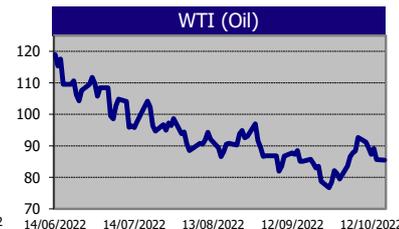
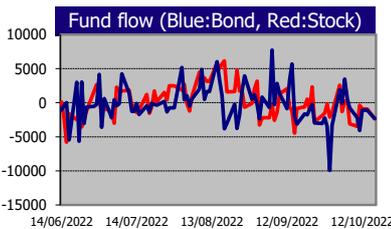
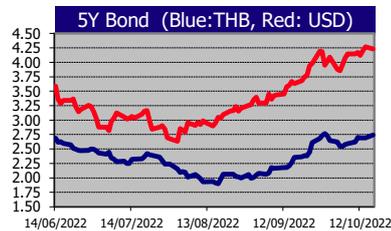
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,571.40	10.62
NIKKEI (JP)	26,775.79	-314.97
DOW (US)	30,185.82	550.99
S&P500 (US)	3,677.95	94.88
SHCOMP (CN)	3,084.94	12.95
DAX(GER)	12,649.03	211.22

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,360)	-1427.5
Bond net flow	(2,332)	-1225.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落した。週間明けのドルパーツは38パーツ台前半でスタート。序盤、米金利の軟調な推移を横目にドルパーツも下落するも、アナリスト会議向けのタイ中銀の声明にて引き続き段階的な利上げが適切との認識が確認されると、ドルパーツは下げ止まる展開に。海外時間に入ると再び下落に転じ、一時38パーツ割れの水準も示現。終盤にかけては値を戻し、38パーツ台を回復すると、結局38.12レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は年内高値を更新し、149円台に乗せる展開。148円台半ばでスタートしたドル円は、先週末の米国経済指標の結果等を受けた米国金利上昇圧力と円買い介入警戒の思惑が交錯する中、じりじりと上昇する展開に。海外時間に入り、英国のハント財務相がトラス首相の経済策をほぼ撤回するとの発表を受け、市場の懸念が和らぎ、米長期債利回り上昇、米株上昇の動きを見せると、ドル円も連れる展開に、149円台を示現。結局149.04レベルでクローズとなった。

Bangkok Dealer's Eye

先週水曜日(10/12)に公表されたタイ中銀による金融政策委員会議事録(9月開催分)や、昨日公表されたタイ中銀によるアナリスト会議向け資料を見ると、主に①タイの物価上昇は需要というよりもコスト増や供給サイドの問題であり、米国を中心としたその他諸国に合わせ、経済成長を減速させる対応は不要(=段階的な利上げの継続)、②ただし、急激なパーツ安は追加のコスト増の圧力をもたらし、インフレに影響を与えるため、特にボラティリティが高まった場面ではマーケットを注意深く監視する、といった考えで一貫していることが読み取れる。

係る状況下、連日高値を更新しているドル円相場と比べると、ドルパーツ相場は一旦は落ち着いているようにも見え(ただ、足もと2006年以来的安値水準ではあるものの)、高値の目途を38パーツ台半ば付近としている見通しは、足もとでは変更する必要のないものと考えている。(末廣)